

SKIP 算数教室の紹介

本会の目的は、算数活動を中心として、プログラミング（Scratch を使用）、将棋、囲碁などの知的活動を通して、子どもたちが学ぶ楽しさを味わうことにあります。算数とその他の活動の比率は 2：1 程度です。算数以外の活動では、前期（3 月～7 月）では、プログラミング、囲碁、将棋などの基礎を学び、後期（9 月～1 月）は、できるだけ自分たちの力でできれば友だちとそれらを楽しみます。

本会は、「子どもたちはもともと学ぶこと、考えることが好きなのだ」という教育哲学と、「能力は一つではなく、多様である」、「私たちは自分なりの理解を求めている」、「自己肯定感の基礎には自己効力感がなければならない」という認知心理学の理論から、そのひとつである論理・数学的な活動を通して、子どもたちが自己効力感を高めていきたいと考えています。そのためには、何かを達成することだけでなく、学びへのエンジンを活性化することを重視しています。

算数活動では、中学入試問題や各種の算数パズルなどを通して、よい問題にじっくり取り組み、折り紙やパソコンなどを使ってイメージを作り、自分なりの理解を深めることを大切にしています。3 年生ではひとりひとりにかなりのちがいがみられます。そのために 5 名を限度とします。プログラミングでは、能力検定を目指してほしいと考えています。子どもたちがこの会での主体的な学習活動を通して、高学年での中学入試の基礎を作るだけでなく、その後の学習活動の基礎を作っていくことを願っています。

SKIP 算数教育研究会 講師・代表 山口栄一

玉川大学名誉教授。授業のデザインと算数教育を中心として、40 年にわたり教育学部、教職大学院で小学校の教員養成に従事。その間、リクルート映像での企業内教育プログラム、YAMAHA サイエンス教室などの企画に参加。また、全国学習塾協会で、集団指導検定、個人指導検定のプログラムを作成。算数教育に関しては、小学館 21 世紀プログラム（通称ドラゼミ）の算数テキスト、問題集の監修と執筆を担当。また、児童用の教材として『おりがみで学ぶ図形パズル』、『きりがみで学ぶ図形パズル』（ディスカヴァートウェンティワン）を作成、AERA キッズ、KIDS ファミリーなどに紹介されている。コンピュータ教育に関しては、『21 世紀コンピュータ教育事典』（旬報社）の監修・執筆、プログラミングのテキストとして『JAVA 10 Lessons』、『Flash 20 Lessons』などを執筆。退職後に、SKIP 算数教育研究会を主宰し、現在に至る。

～教室案内～

場所：森上教育研究所セミナールーム

対象：新小学 3 年生 水曜日クラス・木曜日クラス各 5 名

期間：2020 年 3 月から 2021 年 3 月まで（8 月は休講）

時間：水曜日、木曜日とも 4 時～7 時。※水曜か木曜かをお選びください。

授業料：月 4 回 15000 円

そのほか、各自にご用意いただくテキストは入会時にお知らせします。パソコンのご用意は不要です。

問合せ・申込：skip.yamaguchi@gmail.com 宛にお申し込み下さい。